

# 会津シネマウィーク 2025



© トロル・ポブラ社 / 2025 「映画おしりたんてい」製作委員会

12月6日(土) 10:00 ~ 11:17 (9:30 開場)  
「映画おしりたんてい スター・アンド・ムーン」  
二人なら、戦える。



© 瀬尾まいこ / 2024 「夜明けのすべて」製作委員会

12月6日(土) 13:30 ~ 15:29 (13:00 開場)  
「夜明けのすべて」  
思うようにいかない毎日。それでも私たちは救いあえる。



© 清水茜 / 講談社 © 原田重光・初嘉屋一生・清水茜 / 講談社 © 2024 映画「はたらく細胞」製作委員会

12月7日(日) 10:00 ~ 11:49 (9:30 開場)  
「はたらく細胞」  
あなたを守ってはたらきます!!



© 2024 Conclave Distribution, LLC.

12月7日(日) 13:30 ~ 15:30 (13:00 開場)  
「教皇選挙」  
これは選挙か、戦争か。

■会場：会津若松市文化センター

全席指定(1作品ごと) 一般700円、大学生以下300円

※当日200円増し ※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません

前売券販売所 會津風雅堂 (窓口、電話申込、web)、アピオスペース、栄町オサダ

※電話申込の場合、宅急便の代金引換でご指定の場所にお届けします。(手数料が別途かかります。福島県内500円)

※電話申込受付時間 9:00~17:00 (前売初日は14:00より受付開始)

お問い合わせ 會津風雅堂 TEL.0242-27-0900 (月曜休館)

各作品400枚限定!!

★ 9月13日(土)より前売開始 ★

會津風雅堂web



主催：公益財団法人会津若松文化振興財団 共催：会津若松市教育委員会 協力：株式会社 栄楽座

## 「映画おしりたんてい スター・アンド・ムーン」

全世界でのシリーズ累計発行部数が3000万部を越える児童書「おしりたんてい」の3作目の劇場版長編アニメ。

コアラちゃんから、アイドルコンテストで失踪した親戚の捜索依頼を受けたおしりたんていは、コンテスト会場のあるスターダスト島へ向かう。スターダスト島は、国際犯罪組織「かいとうアカデミー」の本部がある危険な場所。アイドルに扮して潜入を試みたおしりたんていだが、秘石「月光石」の奪還のため、やはり島にやってきた「大泥棒かいとうU」と鉢合わせに。アカデミーの企みを阻止するため、宿命のライバルである二人は、一時的に協力することになるのだが…。

監督：芝田浩樹／脚本：米村正二／原作：トルル／2025年製作／77分／G／日本 配給：東映

## 「夜明けのすべて」

原作は、人気作家・瀬尾まいこの同名小説。PMS（月経前症候群）を抱える藤沢美沙は、勤め先でも病気が原因でのトラブルに苦しんでいた。いくつかの職場を経て彼女は、新たな会社でパニック症候群を抱える男性職員の山添と出会う。それぞれに自分では制御できない病に苦しむ二人は、静かに、互いの心に寄り添っていく。そんな二人を見守る人々の温もりも相まって、ゆったりとした心温まる作品になっている。

NHK連続テレビ小説「カムカム・エヴリバディ」で夫婦役を演じた松村北斗と上白石萌音が、山添役と藤沢役で、それぞれに主演を務める。2024年・第74回ベルリン国際フォーラム部門出品。

監督：三宅唱／原作：瀬尾まいこ／脚本：和田清人 三宅唱／2024年製作／119分／G／日本

配給：バンダイナムコフィルムワークス、アスミック・エース

## 「はたらく細胞」

人間の体内で働く細胞たちを擬人化した斬新な設定で話題を集め、アニメ化もされた同名マンガを実写により映画化。ある人間親子の体内で働く細胞たちの活躍と、その親子を中心とする人間社会でのドラマが並行して描かれていく。高校生の漆崎日胡は、規則正しい健康的な生活を送るしっかり者。体内細胞たちも毎日、楽しく働いている。一方、トラック運転手の父親・茂は、不摂生な生活習慣から抜けられず、トラブル対応に忙しい細胞たちからは不平不満が続出。そんな二人と細胞たちに、ある時病魔との戦いが勃発する。主演は、赤血球役を永野芽郁が、白血球役を佐藤健が、それぞれに務め、漆崎茂とその娘・日胡を阿部サダヲと芦田愛菜が演じている。

監督：武内英樹／原作：清水茜 原田重光 初嘉屋一生／脚本：徳永友一／2024年製作／109分／G／日本

配給：ワーナー・ブラザーズ映画

## 「教皇選挙」

「西部戦線異状なし」のエドワード・ベルガー監督がメガホンを取り、ローマ教皇選挙の舞台裏を描いた極上のミステリー。

ローマ教皇の死去により、新教皇を選ぶ「コンクラーベ」がバチカン市国で開かれることに。100人を超える枢機卿が世界各地から集まり、その投票権をめぐり、改革派と保守派の思惑が交錯する。選挙を取り仕切るローマ教皇庁・首席枢機卿のトマス・ローレンスは、スキャンダルの暴露やテロ行為など、様々な陰謀に直面していく。そんな中、多くの候補者が失脚し、選挙戦はラストまで目が離せない展開に…。

本作は、第97回アカデミー賞で、計8部門でノミネートされ、脚色賞を受賞している。

監督：エドワード・ベルガー／原作：ロバート・ハリス／脚本：ピーター・ストローハン／2024年製作／120分／G

アメリカ・イギリス合作／原題：Conclave 配給：キノフィルムズ